

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー
 コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金井 宏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山崎 淳

TEL 03-5952-7211

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,598	1.1	36	55.0	36	136.9	37	129.4
25年3月期第2四半期	2,570	△0.4	23	△37.9	15	△62.0	16	△69.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 48百万円 (280.0%) 25年3月期第2四半期 13百万円 (△74.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	12.54	—
25年3月期第2四半期	5.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	3,279	1,202	36.7	409.65
25年3月期	3,515	1,163	33.1	396.37

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,202百万円 25年3月期 1,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,375	3.6	75	△11.3	72	△22.9	61	△26.8	20.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	2,940,000 株	25年3月期	2,940,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	5,014 株	25年3月期	4,942 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	2,935,014 株	25年3月期2Q	2,935,058 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融政策の推進等、いわゆる「アベノミクス」効果に対する期待感から、円高の是正および株価の上昇により、景気回復に向けた兆しが見え始めています。しかしながら、電気料金の値上げや円安に伴う原材料価格の上昇などにより、国内景気は依然として先行きの不透明感が払拭できていない状況にあります。

こうした状況のもと、当社グループは引き続き「お客さま第一主義」に徹した経営姿勢を貫き、業務品質の向上に取り組むとともに、お客さまのニーズに合った提案型営業を推進してまいりました。

加えて、企業間競争の加速や長引いた経済不況に起因するお客さまからのコスト削減要請が続いている状況にあることから、更なる原価管理の徹底、並びに、販売管理費の削減に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は25億9,758万円（前年同期比1.1%増）となり、利益面につきましては、経常利益が3,634万円（前年同期比136.9%増）四半期純利益は3,679万円（前年同期比129.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、32億7,862万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3,634万円減少しました。主な要因は、借入金の返済により、現預金が減少したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、20億7,629万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7,529万円減少しました。主な要因は、借入金の返済により借入残高が減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、12億232万円となり、前連結会計年度末に比べ3,895万円増加しました。主な要因は、四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物等（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて1億2,076万円減少し、当第2四半期連結累計期間末には8億3,070万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得た資金は1,611万円（前年同四半期連結累計期間は、5,024万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益を計上したものの、役員の退職による慰労金等を支払ったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得た資金は8,914万円（前年同四半期連結累計期間は、2,978万円の使用）となりました。これは主に、有価証券の償還による収入によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は2億2,602万円（前年同四半期連結累計期間は、1億3,833万円の使用）となりました。これは主に、借入金の返済等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間において利益面で堅調に推移いたしました。現時点ではまだ不確定要素が多いため、平成25年5月14日に発表いたしました通期業績予想を据え置くこととし、今後の状況を精査しながら必要に応じて対応してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,516,243	1,407,033
受取手形及び売掛金	583,181	556,522
有価証券	101,192	1,085
原材料及び貯蔵品	3,492	5,800
繰延税金資産	32,574	28,252
その他	15,373	15,345
貸倒引当金	△4,098	△2,928
流動資産合計	2,247,959	2,011,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	370,313	370,793
減価償却累計額	△253,786	△258,015
建物及び構築物(純額)	116,526	112,777
土地	364,693	364,693
その他	73,232	73,851
減価償却累計額	△60,651	△61,677
その他(純額)	12,581	12,174
有形固定資産合計	493,801	489,645
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	23,452	5,896
電話加入権	7,123	7,123
無形固定資産合計	77,698	60,141
投資その他の資産		
投資有価証券	242,640	259,736
長期預金	50,000	50,000
差入保証金	62,611	62,467
保険積立金	116,867	121,496
繰延税金資産	219,609	220,217
破産更生債権等	52	52
その他	6,277	6,304
貸倒引当金	△2,552	△2,552
投資その他の資産合計	695,506	717,722
固定資産合計	1,267,006	1,267,509
資産合計	3,514,965	3,278,621

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	90,344	64,437
短期借入金	240,200	153,200
1年内返済予定の長期借入金	567,037	460,762
1年内償還予定の社債	32,000	15,000
未払費用	274,160	280,234
未払法人税等	11,191	6,524
未払消費税等	29,899	36,039
賞与引当金	45,834	59,656
その他	59,012	30,114
流動負債合計	1,349,680	1,105,969
固定負債		
長期借入金	456,567	449,661
退職給付引当金	409,491	418,335
役員退職慰労引当金	135,850	102,327
固定負債合計	1,001,908	970,323
負債合計	2,351,589	2,076,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	250,237
利益剰余金	586,407	614,399
自己株式	△1,742	△1,760
株主資本合計	1,136,902	1,164,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,474	37,452
その他の包括利益累計額合計	26,474	37,452
純資産合計	1,163,376	1,202,329
負債純資産合計	3,514,965	3,278,621

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,569,565	2,597,584
売上原価	2,163,965	2,191,175
売上総利益	405,599	406,408
販売費及び一般管理費	382,478	370,572
営業利益	23,121	35,836
営業外収益		
受取利息	945	1,169
受取配当金	2,024	3,068
不動産賃貸料	2,020	1,253
助成金収入	3,150	2,700
保険返戻金	1,096	680
雑収入	1,087	1,096
営業外収益合計	10,324	9,969
営業外費用		
支払利息	10,876	9,366
有価証券評価損	7,010	—
雑損失	218	96
営業外費用合計	18,105	9,463
経常利益	15,340	36,342
税金等調整前四半期純利益	15,340	36,342
法人税、住民税及び事業税	2,905	1,801
法人税等調整額	△3,603	△2,256
法人税等合計	△697	△455
少数株主損益調整前四半期純利益	16,038	36,797
四半期純利益	16,038	36,797

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	16,038	36,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,463	10,978
その他の包括利益合計	△3,463	10,978
四半期包括利益	12,574	47,775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,574	47,775
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,340	36,342
減価償却費	26,557	22,810
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,179	8,844
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	770	△33,523
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,431	13,821
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△421	△1,169
受取利息及び受取配当金	△2,970	△4,238
支払利息	10,876	9,366
有価証券評価損益(△は益)	7,010	—
売上債権の増減額(△は増加)	52,010	26,658
たな卸資産の増減額(△は増加)	810	△2,307
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,670	△25,907
未払消費税等の増減額(△は減少)	△6,603	6,140
その他	△43,438	△27,869
小計	61,884	28,967
利息及び配当金の受取額	2,911	4,178
利息の支払額	△10,699	△10,461
法人税等の支払額	△4,737	△6,765
法人税等の還付額	888	193
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,248	16,112
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△477,949	△482,909
定期預金の払戻による収入	445,662	471,340
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△362	△1,098
貸付けによる支出	△6,278	△369
貸付金の回収による収入	6,378	689
差入保証金の差入による支出	—	△611
差入保証金の回収による収入	223	755
その他	2,537	1,348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,789	89,145

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△105,480	△87,000
長期借入れによる収入	250,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△249,082	△313,181
社債の償還による支出	△33,500	△17,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△229	—
自己株式の取得による支出	—	△18
配当金の支払額	△40	△8,823
財務活動によるキャッシュ・フロー	△138,332	△226,022
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△117,873	△120,763
現金及び現金同等物の期首残高	845,873	951,473
現金及び現金同等物の四半期末残高	728,000	830,709

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

無配のため記載すべき事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	8,805	3.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,966,129	547,225	56,209	2,569,565	—	2,569,565
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,966,129	547,225	56,209	2,569,565	—	2,569,565
セグメント利益又は損失(△)	183,738	△3,564	3,503	183,678	△160,556	23,121

(注) 1. セグメント利益の調整額△160,556千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に変更しております。

当該変更による、各セグメント利益に与える影響は軽微であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,034,666	515,738	47,178	2,597,584	—	2,597,584
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,034,666	515,738	47,178	2,597,584	—	2,597,584
セグメント利益又は損失(△)	202,728	△620	136	202,243	△166,407	35,836

(注) 1. セグメント利益の調整額△166,407千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。